

- ・ 本年 5 月の第 185 回より、対面のみ形式によって弊会の運営が進んでいます。
- ・ 定員は対面 100 名とし、先着順のもと個人会員と特別会員を優先して受け付けます。1 社あたりの申込人数に制限はありませんが、申込者多数の場合は人数を調整させていただく場合があります。個人会員と特別会員によって定員に達した場合、非会員からのお申込みをお断りすることがあります。
- ・ 土木学会の CPD プログラムに認定されています。ご必要の方には、会終了までの完全なご参加の後、土木学会継続教育（CPD）に関する参加証明書を交付します。
なお、他団体へ申請される方には他団体のルールに従っていただきます。
- ・ 不測の事態に応じて中止になることがありますので、ご了承ください。

※会場がいつもと異なりますのでご注意ください。

~~~~~  
~~~~~

令和 5 年 12 月 28 日

各 位

軟弱地盤研究会（第 191 回）のご案内

軟弱地盤研究会
会長 日野剛徳

日 時：令和 6 年 1 月 26 日（金） 14 時～16 時（1 時間講演、1 時間質疑応答、休憩なし）

場 所：佐賀県建設技術支援機構 3F 研修室
（〒849-0936 佐賀市鍋島町大字森田 912 番地 TEL 0952-97-5595）
<https://goo.gl/maps/KP7Cx7ni8ZqhPE5B6>
駐車場は外部駐車場をご利用ください（添付資料を参照）。

話 題：水質解析から読み解く地盤環境

講演者：佐賀大学理工学部都市工学部門 三島 悠一郎 氏

概 要：講師から下記の概要をいただきました。

地下水は表流水よりも長時間地質に触れているため、多種の物質が溶解している。地中が乱されなければ、水質・地質の変動は小さくなる。しかし、例えば地下水揚水、深層混合処理工法などの地上からの影響があると変動する。水質解析にも用いられる物理化学的な視点、すなわち pH、酸化還元、そして共存物質間の関係などを理解することで、その変動を読み解くことができる。施工前後の環境調査内容の最適な選択、溶出試験などの結果の理解向上に繋がることで地下水や地盤環境の質的な変動要因を高度に推定でき、環境的に安全な施工が期待される。

※参加希望の方は 1/19（金）12:00 までに必ずメールでご連絡ください。

※参加費：当研究会の個人会員及び特別会員は参加費無料。

それ以外の方は参加費(1,000 円)が必要です。当日の受付でお支払いください。

※参加証明書が必要な方は申し込みの際にその旨をご連絡ください。

=====
軟弱地盤研究会事務局

担当：喜連川 聡容 (Kirekawa Toshihiro)

E-mail: asgt@sagacat.or.jp

URL: <https://www.sagacat.or.jp/asgt/index.html>

〒849-0936 佐賀市鍋島町大字森田 912 番地（公財）佐賀県建設技術支援機構内

TEL(0952)97-5596 FAX(0952)97-5603
=====